

1. 科目名 (単位数)	教育相談 (カウンセリングを含む) (初等・幼) (2 単位)	3. 科目番号	SJEL3456
2. 授業担当教員	杉浦 貴代子		
4. 授業形態	講義・演習 (ディスカッション、グループ学習)	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	特になし。		
7. 講義概要	教育相談とは、幼稚園・小学校や中学校・高等学校など教育現場において、幼児・児童・生徒のこころの問題を扱うだけでなく、幼児・児童・生徒を取り巻く家族や友人状況、地域・家庭の教育力の低下等、家庭や社会環境の変化なども考慮しながら進められていく、教育現場における心理的な支援活動である。本授業では、教師あるいはスクールカウンセラーが行う教育相談活動について、幼児・児童・生徒を理解するために必要な知識や方法およびカウンセリングを含めた実際の介入方法などについて、知識を深めロールプレイや討論も交えながら実践力を身につけることを目的とする。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育相談の意義と目的、内容と領域について理解し、説明することができるようになる。</li> <li>2. 教育現場における教育相談の基本的視点、展開の方法について理解し、説明や討論 (事例検討も含める) をすることができるようになる。</li> <li>3. 教育相談を効果的に展開するため、枠組みとなる代表的なカウンセリングの理論と技術について理解し、説明やロールプレイをすることができるようになる。</li> <li>4. 教育相談の治療的、予防的、開発的側面や現代の諸課題について理解し、説明や討論をすることができるようになる。</li> </ol>		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育相談でよくある問題についてまとめ、グループ発表を2回担当する。</li> <li>・発表はPPTで行い、PPT資料を1週間前に、杉浦に提出すること。</li> <li>・発表に関して、さらに考察を深めたレポートを提出する。2回の発表中、選択した1回分を扱えばよい。</li> </ul>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 なし</p> <p>【参考書】 文部科学省『生徒指導提要』教育図書、2010。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 教育相談の意義と理論を理解し、説明できるか。</li> <li>2. カウンセリングに関する基礎的・基本的事項を理解し、説明やロールプレイをすることができるか。</li> <li>3. 教育相談の具体的な進め方やポイントを理解し、組織的な取り組みや他機関との連携の必要性、現代の課題を把握して説明や討論 (事例検討も含める) をすることができるか。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度、日常の学習状況、レポート等を総合して評価する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業への積極的参加 (発言、討議、態度、課題シートへの取り組み) 総合点の 50%</li> <li>2. レポート (小論文、中間レポートを含む) 総合点の 50%</li> </ol> <p>上記のほかに、本学の規定である 3/4 以上の出席が単位取得の条件であることも配慮する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>本講義は教職のための資格科目であり、将来の教育者としての思考力、創造力、問題解決能力を養成し、実践的な理論、技能の獲得を目指している。</p> <p>教育現場には、いじめや不登校、「気になる子ども」、保護者への対応など、さまざまな問題があり、それに対応するための手段として教育相談は近年一層重視されてきている。学校という組織の中で、また地域資源との連携によって、学校における子どもの問題にどのように対応していけばいいのか、解決を探っていくことのできる教員を目指して学んでいきたい。</p>		
13. オフィスアワー	<p>初回授業で周知する。</p> <p>連絡先: <a href="mailto:kisugiura@ed.tokyo-fukushi.ac.jp">kisugiura@ed.tokyo-fukushi.ac.jp</a> 研究室: 7 号館別館 3 階 739 号室セブンイレブン上</p>		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	オリエンテーション (シラバスの確認) 教育相談とは何か/グループの割り振り	事前学習	シラバスを読んでおく。教育に関するニュースの中で関心をもった事柄を整理しておく。
		事後学習	今後の授業内容について理解する。グループ発表者同士の連絡を行う。
第 2 回	現代社会と子育て・子育て: 学力への傾倒 キーワード: 早期教育、ハイパーメリトクラシー インターネットの情報	事前学習	「早期教育」について説明できるようにしておく
		事後学習	現代の子育て事情について、教育や学力に焦点を当てて考える
第 3 回	相談支援の基盤としての保育/教師と保護者との関係 この問題はどちらの役割?	事前学習	保育士/教師と、保護者の関係について、どのようなものであるか、考えてくる。また、親にとって子どもとはどういう存在か、考えてくる。
		事後学習	保育士/教師として、気を付けるべき点についてまとめる
第 4 回	相談支援の基礎① DVD 視聴	事前学習	相談にやってきた保護者に、自分ならどう相談を始めるか、考えてくる。
		事後学習	大事だと思った点をまとめておく
第 5 回	相談支援の基礎② 「来談者中心療法」から学ぶ カウンセリングマインドのエッセンス 受容・傾聴・共感・枠組み	事前学習	受容、傾聴、共感の語について、説明できるようにまとめてくる。
		事後学習	授業を聞いて、予習の記述を修正・加筆する。また気づいたことや疑問をまとめておく。
第 6 回	相談支援の基礎③ カウンセリングの技法 連絡帳 (グループで作成する)	事前学習	資料を読んで、どのように自分なら、連絡帳の返事をするか考える。
		事後学習	返却された添削を読んで、どのように修正できるか

			を考えてくる。
第7回	発達障害に関する教育相談の進め方	事前学習	事前配布された資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点をまとめておく
第8回	学生発表①—1 3歳児の相談と支援の実際 事例：登園拒否 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第9回	学生発表①—2 4歳児の相談と支援の実際 事例：友だちとのトラブル 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された事例に関連する資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第10回	学生発表①—3 5歳児の相談と支援の実際 事例：就学前に際しての相談 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された事例に関連する資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第11回	保護者自身の子どもへのかかわりの相談 事例：叱りすぎてしまう 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された事例に関連する資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第12回	学生発表②—1 小学校低学年での相談と支援の実際 事例：小1プロブレム（学級崩壊） 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された事例に関連する資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第13回	学生発表②—2 小学校中学年での相談と支援の実際 事例：いじめ 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された事例に関連する資料を読んてくる。
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第14回	学生発表②—3 小学校高学年での相談と支援の実際 事例：不登校/怠学 概要・原因として考えられること・事例と対応	事前学習	事前配布された事例に関連する資料を読んてくる。 最終回用に、講師への質問事項を考えてくる⇒授業ご提出
		事後学習	大事だと思った点・疑問点をまとめ、調べておく
第15回	開発的カウンセリング 偏愛マップ、子どものためのリラクゼーション 質問に答えて	事前学習	「開発的教育相談」という語について予習してくる
		事後学習	子どもの関係づくりや、メンタルヘルス向上に資するプログラムを考えてみる。